

必ず裏面の約款も両面コピーしたものを使用してください。

(貸与 編入学)

貸与

[貸与奨学金] 確認書兼個人情報取扱いに関する同意書 提出用(表面)
[大学]

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、大学へ編入学したことにより、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）の奨学金の継続貸与を願い出るにあたり、奨学金案内の記載内容及び以下に記載の貸与申込の条件、個人情報取扱いに関する各同意条項、機構の諸規程並びに裏面記載事項について、確認し、同意のうえ、返還することを確約し、本確認書兼個人情報取扱いに関する同意書を提出します。また、機構に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が利用することに同意します。機関保証を受ける場合には、保証機関（公益財団法人日本国際教育支援協会）に支払うべき保証料は、機構が奨学金の交付の際にあらかじめ貸与金額から差し引いて支払うこととしてください。

*必ず本人が記入してください。

奨学金申込時の申込ID (注)												提出年月日(西暦)		
												年	月	日
本 人	学 校 名			学部・課程・分野			学科・専攻・研究科			学籍(学生証)番号				
	フリガナ			電話番号(自宅)			電話番号(携帯)							
	氏名漢字			現住所										
生年月日		西暦		年		月		日		性別(任意)		男・女		

※飛び級等で、申込者本人（あなた）が未成年（18歳未満）の場合は、親権者権のある書式に記入が必要です。書式については学校へお問い合わせください。

(注) 編入学前の学校で貸与を受けていた貸与奨学金の申込時における申込IDを記入してください。

申込IDはZD又はYDで始まる10桁の英数字です。不明な場合は空欄で構いません。

【個人情報取扱いに関する同意条項】 機構における、個人情報取扱い機関への登録及び利用は、貸与奨学金の返済を延滞した場合のみ行います。

(個人情報取扱い機関の利用・登録等)

1. 私は、貸与奨学金の返済が延滞した後は、下記の個人情報（その履歴を含む）が機構が加盟する個人情報取扱い機関に登録され、同機関及び同機関と提携する個人情報取扱い機関の加盟会員によって自己の与信取引上の判断（返済能力又は転居先の調査をいう。ただし、返済能力に関する情報については返済能力の調査の目的に限る）のために利用されることに同意します。また、私は、延滞した後は、機構が加盟する個人情報取扱い機関及び同機関と提携する個人情報取扱い機関に私の個人情報（当該各機関の加盟会員によって登録される契約内容、返済状況等の情報のほか、当該各機関によって登録される破産等の官報情報等を含む）が登録されている場合には、機構がそれを債権管理（転居先の調査を含む）のために利用することに同意します。

個人情報	登録期間
氏名、生年月日、性別、住所（郵便不届の有無等を含む）、電話番号、勤務先等の本人情報	下記の情報のいずれかが登録されている期間
貸与金額、貸与日、最終返済日等の本契約の内容及びその返済状況（延滞、代位弁済、強制回収手続、完済等の事実を含む）の情報	延滞発生から本契約期間中及び本契約終了日（完済していない場合は完済日）から5年を超えない期間
機構が加盟する個人情報取扱い機関を利用した日及び本契約又はその申込みの内容等	当該利用日から1年を超えない期間
官報の情報	破産手続開始決定を受けた日から7年を超えない期間
登録情報に関する苦情を受け調査中である旨の情報	当該調査中の期間
本人確認資料の紛失・盗難等の本人申告の情報	本人から申告のあった日から5年を超えない期間

2. 私は、前項の個人情報が、その正確性・最新性維持、苦情処理、個人情報取扱い機関による加盟会員に対する規則遵守状況のモニタリング等、個人情報の保護と適正な利用の確保のために必要な範囲内において、個人情報取扱い機関及びその加盟会員によって相互に提供又は利用されることに同意します。

3. 前2項に規定する個人情報取扱い機関は次のとおりです。各機関の加盟資格、会員名等は各機関のホームページに掲載されています。なお、個人情報取扱い機関に登録されている情報の開示は、各機関で行います（機構ではできません）。

①機構が加盟する個人情報取扱い機関：全国銀行個人情報センター <https://www.zenginkyo.or.jp/pcic/>

②同機関と提携する個人情報取扱い機関

・(株)日本信用情報機構 <https://www.jicc.co.jp/> ・(株)シー・アイ・シー <https://www.cic.co.jp/>

(代位弁済後の情報提供について)

4. 私は、機構に対し、私が保証委託契約を締結した委託先から機構が代位弁済後の完済等の情報を取得し、これを個人情報取扱い機関に提供することを依頼し、その情報が個人情報取扱い機関に登録されることに同意します。

左記の個人情報取扱い機関では、本書面の書き方を含め奨学金に関するご質問にはお答えできません。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務（返還業務を含む）のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

確認書兼同意書は、本人控としてコピーを取り返還誓約書を提出するまで大切に保管してください。

学校番号

黒又は青の摩擦等で消えないボールペンを使って記入してください。

提出用(裏面)

1. 奨学金の貸与に係る事項

- 【返済方式】
(1) 第一種奨学金においては、貸与金額に応じた返回数で算出された割賦金で返す方式(以下、「定期返済方式」という)か、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「機構」という)が収入に連動して算出した割賦金で返す方式(以下、「所得連動返済方式」という)を選択する必要があります。
(2) 第二種奨学金においては、定期返済方式のみとなります。
(3) 返済方式の変更を希望する際は機構に申し出る必要があります。
【保証】
(4) 奨学金の貸与を受けるためには、一定の保証料を支払うことで保証機関による保証(保証)を受ける必要があります。
(5) 保証料の支払方法は、機構が定める方法となります。
【返還】
(1) 奨学金の返還は、貸与が終了した月の翌月から開始して6ヶ月を経過した後開始する。
(2) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(3) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
【貸与期間】
(8) 貸与期間は、奨学金の種類により異なります。
【申込資格】
(10) 奨学金の貸与を受けることができる学生等は、日本国籍を持つ者か、外国籍のうち次のいずれかに該当する者とする。
【振込】
(11) 奨学金は、普通銀行(外国銀行を除く)、ゆうちょ銀行、信用金庫、労働金庫又は信用組合のいずれかに開設された本人名義の預貯金口座に振り込まれます。
【月額の算定】
(13) 平成30年度以降入学者が第一種奨学金の貸与を受ける場合は、申込時の収入、所得金額により、機構が定める基準を満たす場合に自宅又は自宅外月額の最高月額の貸与を受けることができます。
【利率の算定方法】
(15) 第一種奨学金に合わせた入学時特別増額貸与奨学金を受けた者の利率は、第二種奨学金における基本月額に係る利率の算定方法の選択に関しては、「利率固定方式」又は「利率見直し方式」のうちインターネットにより入力した方法、又は「奨学金申込書」に記載した方法に従って以下のように定められます。
(16) 第二種奨学金において、入学時特別増額貸与奨学金を受けた者並びに私立大学の奨学金を受けた場合の利率は、基本月額に係る利率と入学時特別増額貸与奨学金又は増額月額に係る利率を加重平均して決定します。
【個人番号の利用】
(21) 個人番号とは、「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」第2条第5項にいう「個人番号」を指すものとし、機構からの請求に応じて個人番号を提出した場合は、同法および関連法令で定められた範囲で個人番号を利用すること及び地方税情報を利用することに同意したものとします。

- し「利率固定方式」又は「利率見直し方式」により算定した利率に基づき機構が定める利率とします。
(17) 第二種奨学金の貸与期間中に、奨学金の貸与期間中に、機構が定める利率と異なる利率の算定方法の変更は、奨学金の交付期間中、機構が定める利率と異なる利率の算定方法の変更は、採用決定後は原則として変更できません。
【貸与中の手続き】
(18) 奨学金は、在学学校長あてに毎年度「奨学金継続願」を提出し、継続貸与の資格を認められなければならない。
(19) 奨学金は、在学学校長を通じて機構に届け出をしなければなりません。
(20) 奨学金は、在学学校長を通じて機構に届け出をしなければなりません。
(21) 奨学金は、在学学校長を通じて機構に届け出をしなければなりません。
【奨学金の返還に係る事項】
【返済の方法】
(1) 奨学金の返還は、貸与が終了した月の翌月から開始して6ヶ月を経過した後開始する。
(2) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(3) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(4) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(5) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(6) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(7) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(8) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(9) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(10) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(11) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(12) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(13) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(14) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(15) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(16) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(17) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(18) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(19) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
(20) 返還方法は、奨学金の種類により異なります。
【個人番号の利用】
(21) 個人番号とは、「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」第2条第5項にいう「個人番号」を指すものとし、機構からの請求に応じて個人番号を提出した場合は、同法および関連法令で定められた範囲で個人番号を利用すること及び地方税情報を利用することに同意したものとします。

3. 採用されなかった場合等の確認書兼同意書の取扱いに係る事項

採用されなかった場合、採用取消になった場合、貸与を受ける前に辞退した場合、この確認書兼同意書は無効となります。なお、この場合確認書兼同意書等は返却いたしません。学校又は機構が責任をもって廃棄いたします。